7.1 建築物等のZEB化・省CO_2化普及加速事業／サステナブル倉庫モデル促進事業

①省人化設備と再エネ導入による環境負荷低減と運営効率向上を実現

浜松委託運送株式会社（静岡県浜松市／倉庫業）

【HP】 https://www.itaku-unso.co.jp/

赤文字：該当箇所 ｜ 灰色文字：該当外

補助事業の紹介

補助事業名	建築物等のZEB化・省CO_2化普及加速事業
補助事業の概要	① ZEB普及促進に向けた省エネルギー建築物支援事業 ② 省CO_2化と災害・熱中症対策を同時実現する施設改修等支援事業 ③ サステナブル倉庫モデル促進事業
実施目的	物流施設における省CO_2化・省人化機器等及び再生可能エネルギー設備の同時導入を支援することにより、そのような「サステナブル倉庫」のモデル事例創出及び普及を図り、業界全体におけるCO_2排出削減と担い手不足への対応を同時に実現することを目的とする。
交付対象	地方公共団体 ｜ 民間事業者・団体等
補助率	① 1/2（補助上限：1億円 ※ 事業の実施期間が2カ年の場合は1年度あたり1億円）

①省人化設備と再エネ導入による環境負荷低減と運営効率向上を実現

事業の概要

補助金額	補助金額	1億円
	補助率	1/2
導入設備	従前設備	なし（新設のため）
	導入設備	人感センサー付照明、自動移動ラック、太陽光発電、蓄電池、オートシャッター
事業期間	稼働日	2025年2月
備考	総延床面積	3,936m^2



倉庫外観



自動移動ラック

事業の効果

エネルギーコスト※
▲約1,476（万円／年）

投資回収年数
約47（年）→ 約40（年）

CO_2削減効果
約301（t-CO_2／年）

CO_2削減コスト
1.7（万円／t-CO_2）

副次的効果

- **顧客満足度や信頼性の向上**
- **サプライチェーンでの脱炭素要請への対応**
- **防災・減災および事業継続性の強化**

※ エネルギーコストは、「電力・ガス取引監視等委員会　電力取引の状況（電力取引報結果）」の2024年度データから算定した電力単価を用いて試算したものである。

事業者の声

ご担当者｜浜松委託運送株式会社

事業拡大に伴い新たに倉庫を建設することとなり、以前から情報収集を進めていた省人化設備に加え、再エネ設備を組み合わせたサステナブルな倉庫整備に取り組みました。省エネ効果や倉庫内スペースの有効活用により日常の運営効率も向上しているのに加え、物流管理システムは自社のSEが構築しており、業務に応じた柔軟な改修が可能な点も、持続的な運用を可能にしています。また、防火扉による火災拡大防止や避難経路の確保、太陽光発電・蓄電池による停電時の電力供給、耐震性を備えた移動ラックによる安全な避難動線の確保、人感センサー照明による安全性向上と省エネ効果などにより、防災・減災と事業継続性の強化にも大きく寄与しています。今後は、環境負荷低減と安全性向上の両立を図りながら、荷主や従業員に安心を提供できる体制の強化を目指していきたいと考えています。